

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 九州大学大学院歯学研究院
口腔機能学修復学講座
ク라운・ブリッジ補綴学分野 インプラント・義歯補綴学分野
教授 古谷野 潔 先生

2. 演題 補綴装置の longevity と欠損歯列の経時的変化から
考える補綴治療

3. 日時 2019年10月24日(木)17:00~18:00

4. 場所 7号館(歯学部校舎棟)1階 第1講義室

5. 要旨

超高齢社会において、咀嚼機能を長期間維持して、患者のQOLを高いレベルで維持することは極めて重要である。そのためには、補綴装置が長期にわたって機能する必要がある、さらには患者の加齢変化に対応する必要がある。講演では、補綴装置の治療成績(生存率, 寿命)に関する疫学研究を review し、患者の加齢に伴う欠損歯列の変化について整理し、超高齢社会における補綴治療について考察する。

連絡先:三浦 宏之(岡田 大蔵)(摂食機能保存学分野 内線5521)